

報道関係各位

2014年3月31日
エイピーピー・ジャパン株式会社

APP ジャパン、次世代コピー用紙 「高品質マルチ用紙」を新発売

「より高い白さ」、「にじみにくさ」、「程よい厚み」、「環境配慮型」が
これからのコピー用紙のキーワードに

【2014年3月31日、東京】—世界最大級の総合製紙企業 Asia Pulp and Paper (アジア・パルプ・アンド・ペーパー、以下「APP」)の傘下であるエイピーピー・ジャパン株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長 ウィ・キム・ホック、以下「APP ジャパン」)は、3月1日(土)より、高白色、かつにじみにくい環境配慮型コピー用紙「高品質マルチ用紙」の発売を開始しました。

「高品質マルチ用紙」は、植林木パルプ100%使用のAPP オフィスプロダクトシリーズの新ラインアップです。同製品は、インクジェット及びレーザープリンターのいずれにおいても、カラー印刷時に鮮やかな色彩が実現できる紙の白さ(白色度98%)が特徴で、APP独自の「TRUTONE」技術により、インクジェットプリンターの「にじみ」をほとんど感じさせません。また、コシのある「程よい厚み」(米坪80g/m²)にもこだわるなど、「高品質マルチ用紙」は、デイリーユースから、外部への提案資料や店頭掲示などのビジネスコースまで、マルチに活躍する次世代のコピー用紙です。

取扱販売店舗： ホームセンター及び量販店等

オンライン： amazon.co.jp (4月1日販売開始)

パッケージ写真



コピー用紙に求められる「白さ・厚み・にじみ・環境」

APPジャパンが2011年5月～2013年7月までに行った合計22回の店頭アンケートでは、価格もさることながら、「紙の白さ」、「紙の厚み」、「表面の滑らかさ（にじみにくさ）」などのコピー用紙本体の仕様や品質、そして環境配慮型製品であることが、購入検討のポイントとなっています。

順位	コピー用紙購入時の検討ポイント	構成割合
1	価格	29.6%
2	紙の白さ	20.3%
3	環境配慮型製品	16.8%
4	紙の厚み	14.0%
5	表面の滑らかさ	11.0%
6	パッケージデザイン	8.3%
7	箱の再利用	4.3%

●期間・場所：
2011年5月～2013年7月（計22回）、都内店頭にて実施

●回答者数：
1,000名（内、オフィス・店舗利用は37%）
※複数回答

コピー用紙の品質を支える APP 独自の「TRUTONE」

「TRUTONE」（トゥルートーン）は、APPが開発したコピー用紙の品質であり、製紙技術の総称です。「TRUTONE」の特徴は以下のとおりです。

- 細かい文字や線をより鮮明に、オリジナルデータに忠実に再現します。ブラックはより黒く、カラーはより鮮やかに、写真や画像などのイメージをくっきりと出力します。
- ベタ印刷の色ムラを大きく改善しました。
- インクの乾く速度が従来よりも速く、プリント後すぐにプリンタートレーから取り出せます。
- ECF（無塩素漂白）処理した植林木パルプを使用し、環境負担の少ないコピー用紙といえます。

100%植林木パルプを使用する APP の環境配慮型コピー用紙

2013年2月、APPは持続可能な循環型社会を目指し、国際基準を満たす「森林保護方針」を掲げ、自然林伐採の即時停止を宣言しました。APPがご提供するコピー用紙には、インドネシア及び中国で展開している世界最大規模の植林事業による植林木パルプが使用されています。

- APPが保有するインドネシアでの植林面積は100万ヘクタールに達し（2013年現在）、中国での植林地30万ヘクタールと合わせた場合、世界最大規模の130万

ヘクタールに上ります。これは、東京都の約 6 倍もの面積となります。

- パルプ材となるアカシア、ユーカリは 6 年周期で植林・収穫のサイクルを繰り返し、毎年一定量の収穫が確保されます。そのために、年間約 2 億本の苗木を植えています。
- 成長の早い若木は、その成長過程で大量の CO2 を吸収するため、温室効果ガスの抑制に貢献しています。
- APP は、保護価値の高い森林・生態系・生物多様性の保護や、文化・社会的バランスなどを配慮した上で、持続可能な循環型社会の実現に必要な取り組みとして、植林事業を推進しています。

以上

<APP ジャパンについて>

APP ジャパン（エイピーピー・ジャパン株式会社）は、インドネシアのジャカルタを本拠とする世界トップ 3 に入る総合製紙企業 APP の日本における販売会社です。1997 年の設立以来、16 年以上にわたり日本市場のお客様のニーズをお応えするため、印刷、情報用紙、板紙、コピー用紙、文房具などの分野で、多様な紙及び板紙製品を提供しております。また、APP グループは、植林－パルプ－紙製品の一貫化を通じて、持続可能で環境にやさしい世界最大規模の循環型産業を構築するというビジョンと使命をもち、専門的な視点から紙製品に関するソリューションを提供しております。

<本リリースに関するお問い合わせ>

エイピーピー・ジャパン広報代理

エデルマン・ジャパン株式会社 小保内（おぼない）

Tel: 03-6858-7723 Email: akiko.obonai@edelman.com

エイピーピー・ジャパン株式会社

コーポレート マーケティング コミュニケーションズ チーム

山梨 真美（やまなし まみ）

Tel: 03-5217-1263 Email: mami-yamanashi@appj.co.jp